

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ロシア株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ロシア株マザーファンド	ロシアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにロシアの企業のＤＲ（預託証券）
マザーファンドの運用方法	①主としてロシアの株式（※）の中から、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ※株式…ＤＲ、米ドル建ての株式等を含みますので、投資対象国以外の通貨の為替リスクが発生する場合があります。 ②運用にあたっては、以下の点に留意しながら投資することを基本とします。 イ．業績動向、流動性等により銘柄の定量分析を行ない、投資対象銘柄を決定します。 ロ．財務内容、経営陣の評価、セクター内の競争力、バリュエーション、利益成長等に着目し、買付候補銘柄を決定します。 ハ．ポートフォリオの構築においては、業種分散、銘柄分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託します。 ④株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
	組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 マザーファンドの株式組入上限比率
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてマザーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・ロシア株ファンド

運用報告書(全体版)
第21期

(決算日 2018年 8 月20日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・ロシア株ファンド」は、このたび、第21期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCIロシア10/40指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
17期末 (2016年 8 月22日)	7,276	0	17.5	5,975	19.7	97.2	—	4,088
18期末 (2017年 2 月20日)	9,598	0	31.9	8,050	34.7	91.4	—	8,929
19期末 (2017年 8 月21日)	8,579	0	△ 10.6	7,158	△ 11.1	85.9	—	7,910
20期末 (2018年 2 月20日)	10,081	50	18.1	8,449	18.0	92.7	—	5,918
21期末 (2018年 8 月20日)	9,400	0	△ 6.8	7,764	△ 8.1	87.5	—	4,206

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) MSCIロシア10/40指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIロシア10/40指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIロシア10/40指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期 首：10,081円

期 末：9,400円

騰落率：△6.8%

■ 基準価額の主な変動要因

マザーファンドを通じてロシアの株式に投資した結果、ロシア・ルーブルが軟調に推移したことにより、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ロシア株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCIロシア10/40指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2018年 2 月20日	円 10,081	% —	8,449	% —	% 92.7	% —
2 月末	10,474	3.9	8,842	4.6	94.1	—
3 月末	9,874	△ 2.1	8,322	△ 1.5	88.3	—
4 月末	9,625	△ 4.5	8,064	△ 4.6	90.8	—
5 月末	9,716	△ 3.6	8,124	△ 3.8	93.0	—
6 月末	9,671	△ 4.1	8,048	△ 4.7	93.4	—
7 月末	10,276	1.9	8,601	1.8	95.3	—
(期末)2018年 8 月20日	9,400	△ 6.8	7,764	△ 8.1	87.5	—

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 2. 21 ~ 2018. 8. 20)

ロシア株式市況

ロシア株式市況は、現地通貨建てでほぼ横ばいとなりました。欧米との外交問題、特に2018年4月前半に米国からの追加経済制裁が発表されたことから、一時大きく下落しました。また、米中間の通商問題もネガティブ材料となりました。しかし、原油価格が高水準で推移したことはプラス材料となりました。

為替相場

ロシア・ルーブルは対円で大きく下落しました。2018年4月に米国から追加経済制裁が発表されたことなど、欧米との外交問題が懸念されたことや、トルコ・リラの大幅下落および米国の通商問題などを受けた新興国からの資金流出の影響を受けて、ロシア・ルーブルは大きく下落しました。

前期における「今後の運用方針」**当ファンド**

「ダイワ・ロシア株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

ダイワ・ロシア株マザーファンド

当ファンドは、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。原油価格の値動きが大きくなる中、キャッシュフローの増加が見込まれる銘柄を中心としたエネルギー、企業業績の回復見通しや割安な株価バリュエーション等が支援材料となる金融、自国通貨安や鉄鋼価格の回復などの恩恵が期待される素材セクターなどに注目していきます。株式組入比率については、原油価格、世界経済、政治、金融市場の動向などをにらみながら、機動的に対応していきます。

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

ポートフォリオについて

(2018. 2. 21 ~ 2018. 8. 20)

■当ファンド

「ダイワ・ロシア株マザーファンド」の受益証券へ投資しました。

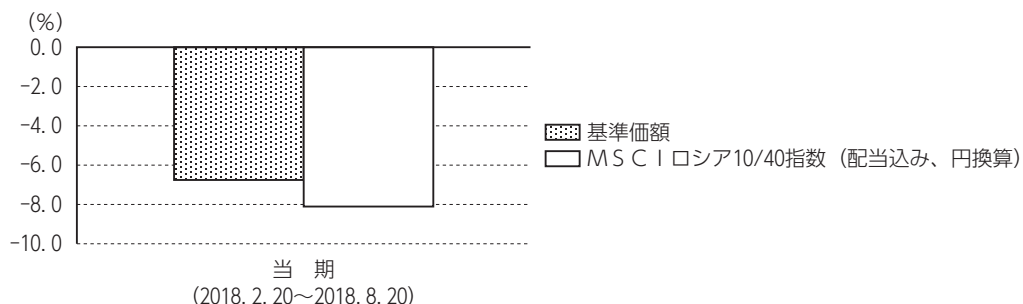
■ダイワ・ロシア株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は、市場環境などに応じて機動的な変更を行なったものの、85%程度以上を維持しました。業種では、エネルギー、金融、素材セクターなどを高位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を行ないませんでした。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当 期
		2018年 2月21日 ～2018年 8月20日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,019

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ロシア株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

■ダイワ・ロシア株マザーファンド

当ファンドは、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。原油価格の値動きが大きくなる中、キャッシュフローの増加が見込まれる銘柄を中心としたエネルギー、企業業績の回復見通しや割安な株価バリュエーション等が支援材料となる金融、自国通貨安や鉄鋼価格の回復などの恩恵が期待される素材セクターなどに注目していきます。株式組入比率については、原油価格、世界経済、政治、金融市場の動向などをにらみながら、機動的に対応していきます。

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 2. 21～2018. 8. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	89円	0. 900%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 862円です。
(投 信 会 社)	(42)	(0. 428)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(42)	(0. 428)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(4)	(0. 043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	10	0. 098	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(10)	(0. 098)	
有価証券取引税	0	0. 000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 000)	
そ の 他 費 用	21	0. 217	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(19)	(0. 188)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(3)	(0. 026)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	120	1. 214	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年 2月21日から2018年 8月20日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ロシア株マザーファンド	253,090	280,000	1,470,801	1,768,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年 2月21日から2018年 8月20日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・ロシア株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	7,329,994千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,864,593千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.50

(注 1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ロシア株マザーファンド	4,877,816	3,660,105	4,123,474

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年 8月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ロシア株マザーファンド	4,123,474	96.8
コール・ローン等、その他	136,619	3.2
投資信託財産総額	4,260,094	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.56円、1イギリス・ポンド＝140.88円です。

(注 3) ダイワ・ロシア株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(4,111,238千円)の投資信託財産総額(4,173,440千円)に対する比率は、98.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年 8月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,260,094,207円
コール・ローン等	86,619,598
ダイワ・ロシア株マザーファンド (評価額)	4,123,474,609
未収入金	50,000,000
(B) 負債	53,449,194
未払解約金	6,787,789
未払信託報酬	46,522,759
その他未払費用	138,646
(C) 純資産総額 (A－B)	4,206,645,013
元本	4,475,331,637
次期繰越損益金	△ 268,686,624
(D) 受益権総口数	4,475,331,637口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,400円

* 期首における元本額は5,871,235,149円、当期中における追加設定元本額は611,757,356円、同解約元本額は2,007,660,868円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,400円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は268,686,624円です。

■損益の状況

当期 自 2018年 2月21日 至 2018年 8月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 24, 973円
受取利息	5, 360
支払利息	△ 30, 333
(B) 有価証券売買損益	△ 231, 245, 410
売買益	45, 552, 507
売買損	△ 276, 797, 917
(C) 信託報酬等	△ 46, 667, 823
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 277, 938, 206
(E) 前期繰越損益金	396, 792, 732
(F) 追加信託差損益金	△ 387, 541, 150
(配当等相当額)	(409, 524, 924)
(売買損益相当額)	(△ 797, 066, 074)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 268, 686, 624
次期繰越損益金 (G)	△ 268, 686, 624
追加信託差損益金	△ 387, 541, 150
(配当等相当額)	(409, 524, 924)
(売買損益相当額)	(△ 797, 066, 074)
分配準備積立金	494, 405, 642
繰越損益金	△ 375, 551, 116

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。
- (注 4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：10, 115, 694円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	97, 612, 910円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	409, 524, 924
(d) 分配準備積立金	396, 792, 732
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	903, 930, 566
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	903, 930, 566
(h) 受益権総口数	4, 475, 331, 637口

当ファンドは少額投資非課税制度「N I S A（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアN I S A」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ロシア株マザーファンド

運用報告書 第21期（決算日 2018年 8 月20日）

（計算期間 2018年 2 月21日～2018年 8 月20日）

ダイワ・ロシア株マザーファンドの第21期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ロシアの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにロシアの企業のD R（預託証券）
運 用 方 法	①主としてロシアの株式（※）の中から、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ※株式…D R、米ドル建ての株式等を含みますので、投資対象国以外の通貨の為替リスクが発生する場合があります。 ②運用にあたっては、以下の点に留意しながら投資することを基本とします。 イ、業績動向、流動性等により銘柄の定量分析を行ない、投資対象銘柄を決定します。 ロ、財務内容、経営陣の評価、セクター内の競争力、バリュエーション、利益成長等に着眼し、買付候補銘柄を決定します。 ハ、ポートフォリオの構築においては、業種分散、銘柄分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託します。 ④株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限

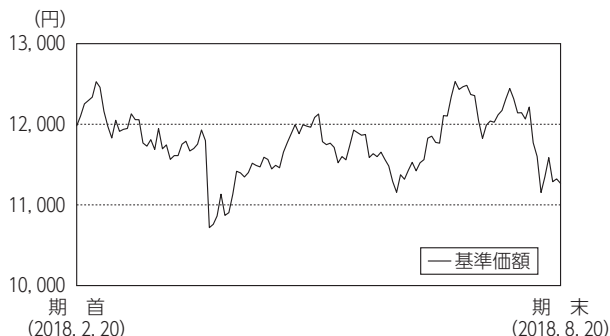
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCIロシア10/40指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	%	%
(期首) 2018年 2月20日	11,980	—	8,449	—	93.9	—
2月末	12,458	4.0	8,842	4.6	95.4	—
3月末	11,753	△ 1.9	8,322	△ 1.5	89.8	—
4月末	11,471	△ 4.2	8,064	△ 4.6	92.2	—
5月末	11,600	△ 3.2	8,124	△ 3.8	94.1	—
6月末	11,562	△ 3.5	8,048	△ 4.7	94.1	—
7月末	12,314	2.8	8,601	1.8	96.1	—
(期末) 2018年 8月20日	11,266	△ 6.0	7,764	△ 8.1	89.3	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIロシア10/40指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIロシア10/40指数(配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIロシア10/40指数(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,980円 期末：11,266円 騰落率：△6.0%

【基準価額の主な変動要因】

当期の基準価額は、ロシア・ルーブルが軟調に推移したことにより下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ロシア株式市況

ロシア株式市況は、現地通貨建てでほぼ横ばいとなりました。欧米との外交問題、特に2018年4月前半に米国からの追加経済制裁が発表されたことから、一時大きく下落しました。また、米中間の通商問題もネガティブ材料となりました。しかし、原油価格が高水準で推移したことはプラス材料となりました。

○為替相場

ロシア・ルーブルは対円で大きく下落しました。2018年4月に米国から追加経済制裁が発表されたことなど、欧米との外交問題が懸念されたことや、トルコ・リラの大幅下落および米国の通商問題などを受けた新興国からの資金流出の影響を受けて、ロシア・ルーブルは大きく下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドは、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。原油価格の値動きが大きくなる中、キャッシュフローの増加が見込まれる銘柄を中心としたエネルギー、企業業績の回復見通しや割安な株価バリュエーション等が支援材料となる金融、自国通貨安や鉄鋼価格の回復などの恩恵が期待される素材セクターなどに注目していきます。株式組入比率については、原油価格、世界経済、政治、金融市場の動向などをにらみながら、機動的に対応していきます。

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってもらいます。

◆ポートフォリオについて

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託しております。株式組入比率は、市場環境などに応じて機動的な変更を行なったものの、85%程度以上を維持しました。業種では、エネルギー、金融、素材セクターなどを高位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは、運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の参考指数(MSCIロシア10/40指数(配当込み、円換算))の騰落率は△8.1%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△6.0%となりました。

《今後の運用方針》

当ファンドは、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。原油価格の値動きが大きくなる中、キャッシュフローの増加が見込まれる銘柄を中心としたエネルギー、企業業績の回復見通しや割安な株価バリュエーション等が支援材料となる金融、自国通貨安や鉄鋼価格の回復などの恩恵が期待される素材セクターなどに注目していきます。株式組入比率については、原油価格、世界経済、政治、金融市場の動向などをにらみながら、機動的に対応していきます。

外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってもらいます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	12円 (12)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用)	25 (22)
(その他)	(3)
合 計	37

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項
目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概
要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式					
(2018年 2月21日から2018年 8月20日まで)					
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ロシア	百株 129,625 ()	千アメリカ・ドル 27,158 ()	百株 532,773.7	千アメリカ・ドル 40,124

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれており
ません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式							
(2018年 2月21日から2018年 8月20日まで)							
当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
VTB BANK JSC -GDR-REG S (ロシア)	千株 1,600	千円 343,713	円 214	SBERBANK OF RUSSIA PJSC (ロシア)	千株 1,430	千円 558,730	円 390
SBERBANK OF RUSSIA PJSC (ロシア)	780	289,532	371	LUKOIL PJSC-SPON ADR (ロシア)	43	315,635	7,340
MMC NORILSK NICKEL PJSC (ロシア)	14.5	260,357	17,955	VTB BANK JSC -GDR-REG S (ロシア)	1,600	309,345	193
MAGNIT PJSC-SPON GDR REGS (ロシア)	122	250,767	2,055	NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S (ロシア)	15.8	242,247	15,332
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR (オランダ)	70	216,853	3,097	MMC NORILSK NICKEL PJSC (ロシア)	12.5	234,325	18,746
SBERBANK PJSC -SPONSORED ADR (ロシア)	120	212,435	1,770	SBERBANK PJSC -SPONSORED ADR (ロシア)	120	212,563	1,771
POLYUS PJSC (ロシア)	21	140,252	6,678	YANDEX NV-A (オランダ)	50	212,186	4,243
ALROSA PJSC (ロシア)	750	124,939	166	NOVOLIPETSK STEEL PJSC-GDR (ロシア)	70	195,140	2,787
ROSNEFT OIL CO PJSC-REGS GDR (ロシア)	150	101,932	679	ROSNEFT OIL CO PJSC-REGS GDR (ロシア)	300	188,424	628
POLYUS PJSC-REG S-GDR (ロシア)	30	96,824	3,227	TATNEFT-PREF 3 SERIES (ロシア)	200	154,193	770

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ・ロシア株マザーファンド

■組入資産明細表

外国株式

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(ロシア)						
YANDEX NV-A		300	—	—	—	情報技術
MOBILE TELESYSTEMS-SP ADR		1, 100	1, 500	1, 125	124, 380	電気通信サービス
NOVOLIPETSK STEEL PJSC-GDR		1, 050	350	802	88, 729	素材
MMC NORILSK NICKEL PJSC-ADR		350	—	—	—	素材
MAGNIT PJSC-SPON GDR REGS		400	1, 070	1, 587	175, 556	生活必需品
MEGAFON-REG S GDR		1, 000	—	—	—	電気通信サービス
LENTA LTD-REG S		750	—	—	—	生活必需品
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR		100	700	1, 645	181, 871	生活必需品
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S		200	92	1, 402	155, 013	エネルギー
LUKOIL PJSC-SPON ADR		470	140	910	100, 609	エネルギー
ROSNEFT OIL CO PJSC-REGS GDR		2, 500	1, 000	628	69, 520	エネルギー
GAZPROM PAO -SPON ADR		2, 000	1, 500	625	69, 138	エネルギー
PHOSAGRO PJSC-GDR REG S		1, 000	1, 150	1, 414	156, 387	素材
TATNEFT-PREF 3 SERIES		2, 000	—	—	—	エネルギー
ENEL RUSSIA PJSC		275, 000	—	—	—	公益事業
INTER RAO UES PJSC		200, 000	250, 000	1, 486	164, 297	公益事業
SBERBANK-PREFERENCE		1, 000	—	—	—	金融
SURGUTNEFTEGAS-PREFERENCE		60, 000	51, 000	2, 740	302, 939	エネルギー
ALROSA PJSC		13, 500	14, 000	1, 961	216, 885	素材
MOSCOW EXCHANGE MICEX-RTS PJ		9, 000	8, 500	1, 268	140, 292	金融
SBERBANK OF RUSSIA PJSC		12, 000	5, 500	1, 555	172, 016	金融
TRANSNEFT PJSC		2. 5	1. 8	403	44, 639	エネルギー
SEVERSTAL PJSC		1, 050	900	1, 370	151, 499	素材
POLYUS PJSC		—	110	665	73, 598	素材
UNIPRO PJSC		150, 000	—	—	—	公益事業
MAGNITOGORSK IRON & STEEL WO		13, 000	8, 000	547	60, 528	素材
TATNEFT PJSC		4, 000	3, 100	3, 423	378, 509	エネルギー
MMC NORILSK NICKEL PJSC		50	70	1, 130	124, 982	素材
GAZPROM PJSC		14, 000	14, 000	2, 946	325, 733	エネルギー
ROSNEFT OIL CO PJSC		1, 750	1, 750	1, 112	122, 949	エネルギー
LUKOIL PJSC		400	390	2, 546	281, 531	エネルギー
ファンド合計	株数、金額	767, 972. 5	364, 823. 8	33, 299	3, 681, 610	
	銘柄数<比率>	30 銘柄	23 銘柄		<89. 3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年8月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	3,681,610	88.2
コール・ローン等、その他	491,830	11.8
投資信託財産総額	4,173,440	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.56円、1イギリス・ポンド＝140.88円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(4,111,238千円)の投資信託財産総額(4,173,440千円)に対する比率は、98.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年8月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,173,440,872円
コール・ローン等	488,445,036
株式（評価額）	3,681,610,544
未収配当金	3,385,292
(B) 負債	50,000,127
未払解約金	50,000,000
その他未払費用	127
(C) 純資産総額（A－B）	4,123,440,745
元本	3,660,105,281
次期繰越損益金	463,335,464
(D) 受益権総口数	3,660,105,281口
1万口当り基準価額（C／D）	11,266円

* 期首における元本額は4,883,640,731円、当期中における追加設定元本額は253,090,656円、同解約元本額は1,476,626,106円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ロシア株ファンド3,660,105,281円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,266円です。

■損益の状況

当期 自 2018年2月21日 至 2018年8月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	167,832,202円
受取配当金	167,774,709
受取利息	92,901
支払利息	△ 35,408
(B) 有価証券売買損益	△ 388,630,272
売買益	335,616,210
売買損	△ 724,246,482
(C) その他費用	△ 11,161,373
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 231,959,443
(E) 前期繰越損益金	966,807,360
(F) 解約差損益金	△ 298,421,797
(G) 追加信託差損益金	26,909,344
(H) 合計（D＋E＋F＋G）	463,335,464
次期繰越損益金（H）	463,335,464

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。